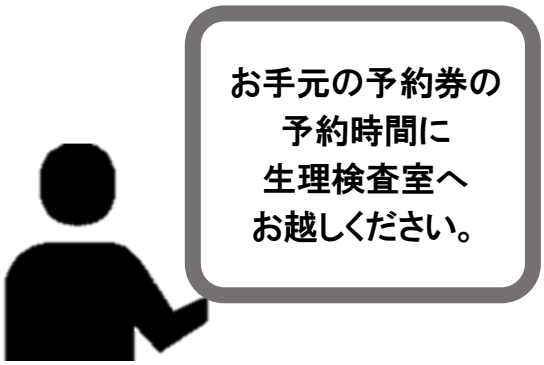
関節エコー検査

検査時間：約４０分（検査部位が多い場合は最大約８０分）

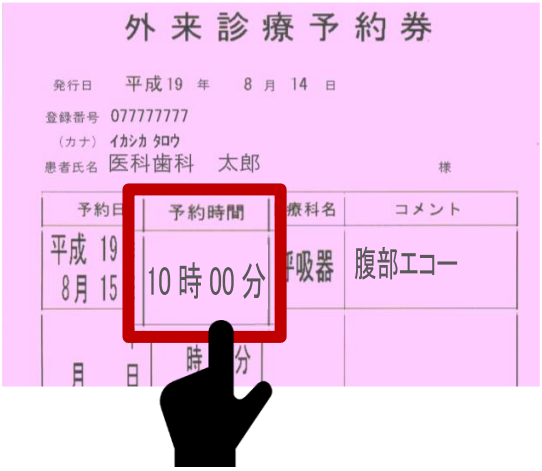
ご一読ください

- 予約制のため、予約時間を過ぎて到着しますと、待ち時間が発生したり、当日検査が実施できなくなる場合がございます。間に合わない場合はご連絡ください。
- 検査時間は当日の状況、検査内容や部位により変動します。
- 空気や骨は超音波を通さないため、観察できない部分があります。



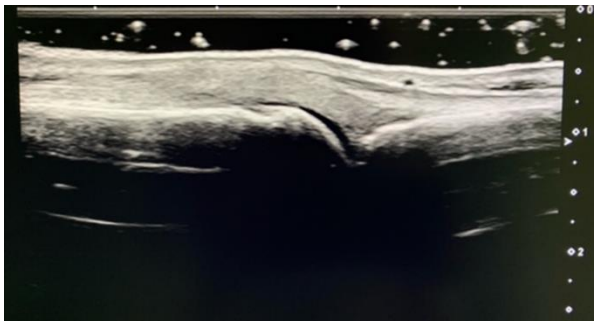
生理検査室について

- 検査室では予約の変更は対応致しかねます。
  診療科へ問い合わせの上、医師とご相談ください。
- 検査室には男性技師・女性技師がおりますが、検査者の担当検査が既に決まっているため検査担当者の要望には対応致しかねます。
- 検査着をご利用の方はお申し出ください。
- 複数の技師で検査を実施する場合があります。
- 検査室で、検査結果はお伝えしておりません。



関節エコー検査とは

- 関節超音波検査のことです。
- 超音波を体表から当てて、関節やその周辺からの反射波を画像化する検査です。
- 放射線を利用した検査と異なり、安全性が高く、繰り返し検査を行えます。
- 関節や腱に炎症があるかどうかを調べます。



検査の流れ

① ベッドに座った状態か、横になった状態で検査します。（検査する部位によって異なります）
② 検査部位に検査用のゼリーを付け、機械を押し当てて関節を観察します。

よくあるご質問

Q 食事、飲み物の制限はありますか？
A 特にありません。

Q ゼリーが衣服に着くのが心配です。ゼリーが着かない方法はありますか？
A 検査着の用意がありますので、ご利用の方はお申し出ください。

Q 指輪を外すことができませんが、指の検査はできますか？
A 指輪の部分は見えませんが、その他は見える範囲で検査することができます。

Q 採血したばかりですが、肘の検査はできますか？
A 血液が止まっていれば検査できます。
採血した部分にゼリーが付くのが気になるようであれば、透明なシールを貼ってその上から検査することができます。